

Topic7 鹿児島水産高校が
県知事表彰を受賞



鹿児島水産高校が、3月に県知事より表彰を受けました。

これは、今年度開催された全国規模の大会で優秀な成績を収めた高校に贈られるもので、今回、県内5校の高校が受賞しました。

今回の受賞は、同校の食品工学科が今年度「第6回ジュニア料理選手権」の団体の部において、グランプリを受賞したことが評価されたものです。

グランプリを受賞した生徒たちを指導した、食品工学科の菌田里香助教諭は「県知事から表彰を受けるときに、期待の言葉をかけていただいたので次に向けての励みになりました。来年度は2連覇を目指して、生徒たちと一緒に頑張りたいと思います」と話していました。

Topic8 森林災害協定を3者で締結
～森林災害協定調印式



市では、県南薩地域振興局と県森林土木協会(市内会員＝板敷組、今給黎建設、岩田組、長野建設、森建設)と「森林災害協定」を3月22日に締結しました。

これにより、台風や集中豪雨等の災害時に森林や竹林の倒木被害や山地崩壊、治山・林道の施設に被害が発生した時に協会員がボランティアで情報を収集し、それを迅速に伝達することで、被害の把握や災害復旧への対応が図られることとなります。

Topic5 別府中学校が学校賞を受賞
～体力アップ!チャレンジかごしま



別府中学校が、県教育委員会が主催する「体力アップ!チャレンジかごしま」で、学校賞を受賞しました。

「体力アップ!チャレンジかごしま」は、小・中学校の児童生徒が学級単位で体力づくりに取り組み、記録に挑戦するもので、今年度、同校1年生が仲間とチャレンジ(集団連続長縄跳び)で1位、長縄エイトマン(長縄8の字連続跳び)で4位を獲得し、また、同事業に全校的に取り組んだことが評価されたものです。

下山巧真さん(2年)は、「今回、学校賞をもらうことができうれしいです。小学校の頃からみんなで頑張ってきているので、来年も学校賞を受賞できるように頑張りたいです」と話してくれました。

平成29年度は、仲間とチャレンジで立神中学校3年2組が3位、長縄エイトマンで別府小学校2年生が6位、10人でチャレンジ(10人で連続長縄跳び)で桜山小学校5年生が1位、同校6年生が8位の記録を残しました。

Topic6 幼年消防クラブ員らが
火災予防を呼びかける



火災予防運動街頭キャンペーンが春の火災予防運動期間中の3月1日、タイヨー枕崎店、ダイレックス枕崎店、Aコープ立神店で行われました。

Aコープ立神店では、立神海の風幼年消防クラブのかわいらしいクラブ員たちが、市消防署の職員と一緒に街頭に立ち「火の用心をお願いします」と声をかけながら火災予防の啓発チラシやティッシュを配りました。

Topic3 幼年消防クラブ員のポスターが
防火広報に一役



春の火災予防運動期間中、防火意識の向上を目的に行われた、幼年消防クラブ防火ポスター展の表彰式が、2月20日に市消防本部で行われました。

今回金賞に選ばれたのは、(写真左から)下野大芽くん(立神海の風幼年消防クラブ)、小湊春熙くん(ふじ幼年消防クラブ)、馬込妃菜ちゃん(ふじ幼年消防クラブ)、長野歩夢くん(妙見幼年消防クラブ)の4名で、火事の現場で働く消防士の姿などが画用紙いっぱい描かれています。

入選したポスターは、春の火災予防期間中、市内のスーパーなどに掲示され、防火広報に一役買いました。

Topic4 市民協働のための講演会を
開催



2月20日、市民協働のための講演会が妙見センターで開催され、公民館長や市民団体関係者など約40名が参加しました。

NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず理事長の永山恵子さんを講師に「地域の宝物を生かしてつなぐ地域づくり」と題した講演が行われました。

永山さんは、NPO法人での活動を紹介しながら「地域の人々の顔が見え・手を携え合うことで、まちが活性化し元気になっていきます」とコミュニティの大切さについて話をしました。

Topic1 生涯学習フェスティバル
を開催

さまざまな団体や市民が1年間取り組んだ成果を発表する、第27回生涯学習フェスティバルが3月11日、市民会館で開催されました。

講演では、歴史作家の桐野作人さんが「枕崎と薩摩の歴史」という演題で、明治時代を中心に枕崎や薩摩の歴史について講演しました。



①桐野作人さん ②県青少年国際協力体験事業(ラオス)に参加した中村明日香さんと上迫華音さんによる体験発表 ③鹿児島水産高校生徒による活動成果発表 ④展示コーナー ⑤田中子ども会による活動報告

表彰者の紹介(敬称略)

【青少年健全育成団体・功労者】公益社団法人枕崎青年会議所、田畑良知、山崎一明、豊巻浩司、山下幸輝、俵積田栄作、茅野将也、俵積田尚子

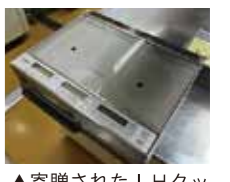
【優良社会教育関係功労者】上園美津江、栗野繁行、小川正敏、俵積田久

Topic2 九州電力㈱が健康センターに
IHクッキングヒーターを寄贈



九州電力株式会社加世田営業所から健康センターにIHクッキングヒーター1台の寄贈があり、3月29日に市役所で贈呈式が行われました。

同所の福元猛所長は「ぜひIHクッキングヒーターを使っていただき、よさをわかっていただき、安全に使っていただければ幸いです」と話していました。



▲寄贈されたIHクッキングヒーター